

特別展 慶長15年「宗茂」の名乗りから400年

立花宗茂



平成22年 11月13日(土)～平成23年 1月10日(月・祝)

開館時間=午前9時～午後6時(入館は午後5時半まで)

■主催/特別展「立花宗茂」実行委員会 ■共催/福岡県教育委員会

第1部 二人の父 一紹運と道雪一

※重要文化財は、◎で表示した

番号	名称	ふりがな	時代	所蔵	法量 (cm)
1	高橋紹運肖像 賛 玄逸	たかはしじょううん しょうぞう さん げん いつ	江戸時代(寛永21年・1644)	天叟寺	縦113.3 横53.0
2	宋雲院肖像	そううんいん しょうぞう	江戸時代後期	天叟寺	縦86.5 横39.7
◎3	剣 銘 長光	けん めい ながみつ	鎌倉時代	御花史料館	刃長25.3
4	戸次道雪肖像 賛 大機	べつきどうせつ しょうぞう さん だいき	江戸時代(寛永元年・1624)	福厳寺	縦96.9 横48.9
5	脇指 無銘(雷切丸)	わきざし むめい(らいきりまる)	鎌倉時代～室町時代	御花史料館	刃長58.5 反2.4
6	薙刀 銘 豊州高田住平家盛作	なぎなた めい ほうしゅうたかたじゅう たいらのいえもり さく	室町時代(天文22年・1553)	御花史料館	刃長65.0 反2.1
7	黒漆塗薙刀拵	くろうるしぬり なぎなた こしらえ	桃山時代	御花史料館	柄長149.5 鞘長70.3
8	刀 無銘(兼光)	かたな むめい(かねみつ)	南北朝時代	御花史料館	刃長74.4 反1.7
9	獅子牡丹蒔絵鞍	ししぼたん まきえくら	桃山時代	御花史料館	高(前輪)27.5(後輪)31.2
◎10	立花山絵図	たちばなやま えず	江戸時代後期	御花史料館	縦54.5 横85.5
11	立花山図 画 梅沢晴峯 賛 帆足万里	たちばなやま ず がうめざわせい が さん ほあしばんり	江戸時代(天保11年・1840頃)	御花史料館	縦55.0 横112.0
12	間千代肖像(写真パネル)	まんなちよ しょうぞう	江戸時代初期	良清寺	縦64.2 横33.0
◎13	戸次道雪讓状写	べつきどうせつ ゆずりじょう	桃山時代(天正3年・1575)	御花史料館	縦19.2 横281.5
◎14	大友義統・宗麟連署書状	おおともよしむね・そうりんれんしよ じょう	桃山時代(天正3年・1575カ)	御花史料館	縦18.0 横50.8
◎15	高橋紹運覚書写	たかはしじょううん おぼえがき うつし	桃山時代(天正9年・1581)	御花史料館	縦24.5 横33.5
16	潤野原合戦の感状	うるのぼるがっせん の かんじょう	桃山時代	個人	縦11.4 横25.4

第2部 西国無双 一武と花一

第1章 武の姿

17	立花宗茂肖像 賛 蘭溪宗瑛	たちばなむねしげ ぞう さん らん けい しょうえい	江戸時代(承応3年・1654)	御花史料館	縦77.0 横40.6
18	鉄鞆革包月輪文最上胴具足	てつぽか わつつみ がちりん もん もがみ どうぐ そく	桃山時代	御花史料館	
19	黒漆塗本小札藍韋威大袖	くろうるしぬり ほんこさね あいがわおど し おおそで	室町時代～桃山時代	御花史料館	幅35.2 高42.0
20	金箔押桃形兜	きんぱくおし ももなり かぶと	桃山時代	御花史料館	約前後28.0 左右29.0 高24.0
21	軍旗	ぐんき	江戸時代初期	御花史料館	縦299.4 横40.6
22	刀 無銘 菊御作	かたな むめい きくのぎよさく	鎌倉時代	個人	刃長70.5 反1.75
23	脇差	わきざし	室町時代	御花史料館	刃長54.3 反1.7

24	短刀 銘 安吉	たんとらめい やすよし	南北朝時代	御花史料館	刃長19.3
25	鑓 銘 濃州関住兼貞作	やり めい のうしゅうせきじゅう かねさだ さく	室町時代	御花史料館	刃長38.7
26	鑓 銘 播州住政国作	やり めい ばんしゅうじゅう まさくに さく	室町時代	御花史料館	刃長23.0
27	金地三日月図軍扇	きんじ みかづきず ぐんせん	桃山時代～江戸時代初期	御花史料館	骨長32.3 上弦51.0
28	日月梵字軍配	じつげつ ぼんじ ぐんばい	桃山時代～江戸時代初期	御花史料館	長52.5 幅34.3
29	火縄銃 銘 墨縄	ひなわじゅう めい すみなわ	桃山時代	御花史料館	長127.5 口径14.0
30	金溜地塗籠弓	きんだみじ ぬりごめ ゆみ	江戸時代初期	御花史料館	長208.3
31	朱漆塗弓	しゅうるしぬり ゆみ	江戸時代初期	御花史料館	長212.0
◎32	立花宗茂歩射図	たちばなむねしげ ほしやず	江戸時代後期(天保11年・1840)	御花史料館	縦105.5 横26.5
◎33	日置流弓條々	へきりゅう ゆみ じょうじょう	江戸時代初期(慶長7年・1602)	御花史料館	縦18.6 横311.4
34	銀杏葉紋鞍	ぎん ぎょうようもん くら	桃山時代(天正14年・1586)	御花史料館	高(前輪)27.3 (後輪)25.8
35	青海波に杏葉紋鏡	せいかいは に ぎょうようもん あぶみ	江戸時代初期	御花史料館	高25.0 長29.5 幅12.7
36	黒漆塗籐巻鞭	くろうるしぬり とらまき むち	桃山時代～江戸時代初期	御花史料館	長85.5 元径1.5
◎37	豊臣秀吉判物 天正14年9月10日	とよとみひでよし ほんもつ てんしょう14ねん9がつ10か	桃山時代(天正14年・1586)	御花史料館	縦15.9 横98.8
◎38	豊臣秀吉朱印状 天正15年6月25日	とよとみひでよし しゅいんじょう てんしょう15ねん6がつ25にち	桃山時代(天正15年・1587)	御花史料館	縦45.4 横63.0
◎39	立花宗茂自筆起請文前書	たちばなむねしげ じひつ きしょうもんま えがき	江戸時代初期(天正19年・1591カ)	福岡県(伝習館文庫)	縦29.4 横43.8
◎40	刀狩令 天正16年7月8日	かたながりれい てんしょう16ねん7がつ8か	桃山時代(天正16年・1588)	御花史料館	縦46.4 横130.9
◎41	豊臣秀吉知行宛行状 文禄4年12月朔日	とよとみひでよし ちぎょうあてがいはじょう ぶんろく4ねん12がつさくじつ	桃山時代(文禄4年・1595)	御花史料館	縦46.6 横66.3

第2章 花の姿

42	唐物茶壺(呂宋壺)	からものちゃつぼ(るそんつぼ)	明時代	御花史料館	総高35.0 外口径12.6 底径13.9
43	墨吹茶碗	すみふき ちゃわん	朝鮮王朝時代	御花史料館	最大径18.8 高8.8 高台径7.6
44	三島茶碗	みしま ちゃわん	朝鮮王朝時代	御花史料館	口径12.0 高6.7 高台径3.6
45	筆洗茶碗	ひっせん ちゃわん	朝鮮王朝時代	御花史料館	最大径14.8 高8.0 高台径5.9
46	朱漆金箔押六花形茶台	しゅうるし きんぱくおしろつかがた ちゃだい	桃山時代	御花史料館	最大径12.1 高7.9
47	粉青沙器象嵌牡丹文扁壺	ふんせいさき ぞうがん ぼたんもん へんこ	朝鮮王朝時代	御花史料館	高25.9 口径5.6 高台5.5横10.0
48	三島唐津水指 唐津 大草野窯	みしまからつ こよみで みずさし からつ おおくさのがま	江戸時代初期	御花史料館	高17.6 最大口径14.9 高台径11.0
49	茶杓 伝 千利休 作	ちゃしゃく でん せん のりきゅう さく	桃山時代	御花史料館	長17.7 權先幅1.0
50	茶杓 銘 夜雨 伝 古田織部 作	ちゃしゃく めい よさめ でん ふるたおり べ さく	桃山時代末期～江戸時代初期	御花史料館	長18.2 權先幅1.0
51	高麗青磁茶入	せいじ ちゃいれ	高麗時代～朝鮮王朝時代	御花史料館	高7.3 口径3.7 高台径4.8
52	瀬戸底面取手茶入	せと そこめんとりて ちゃいれ	江戸時代初期	御花史料館	高4.6 口径2.5 底径4.0
◎53	蹴鞠免許「紫組之冠懸」	けまりめんきよ「むらさきぐみのかんむりがけ」	桃山時代	御花史料館	縦32.4 横45.8
◎54	賦山何連歌	ふす やまなに れんが	江戸時代初期(元和7年・1621)	福岡県(伝習館文庫)	縦16.3 横46.0
◎55	曼珠院宮良怒法親王書状	まんしゅいんのみや りょうじよほっしのう しょじょう	江戸時代初期	御花史料館	縦18.4 横51.8
56	一節切	ひとよぎり	桃山時代～江戸時代初期	御花史料館	長33.8

第3部 激流 — 奇跡の復活 —

第1章 天下分け目

57	黒漆塗大文字形兜	くろうるしぬり だいもんじなり かぶと	江戸時代初期	御花史料館	前後33.0 左右34.0 総高50.0
58	黒漆塗兜巾形兜	くろうるしぬり ときんなり かぶと	江戸時代初期	御花史料館	左右43.0 総高80.0
59	黒漆塗烏帽子形兜	くろうるしぬり えぼしなり かぶと	江戸時代初期	御花史料館	前後35.0 左右37.0 総高35.0
60	黒漆塗獅子頭形兜	くろうるしぬり ししがしらなり かぶと	江戸時代初期	御花史料館	前後31.0 左右29.0 総高31.0
61	黒、金本小札色々威大袖	くろ、きん ほんこざね いろいろおどし おおそで	江戸時代初期～中期	御花史料館	幅33.0 高37.7
62	黒漆塗本小札紺糸威大袖	くろうるしぬり ほんこざね こんいとおどし おおそで	江戸時代中期	御花史料館	幅36.5 高35.0
63	黒漆塗本小札色々威大袖	くろうるしぬり ほんこざね いろいろおどし おおそで	江戸時代中期	御花史料館	幅31.5 高34.0
64	立花親成（宗茂）軍忠一見状	たちばなちかなり(むねしげ)ぐんちゆう いっけんじょう	江戸時代初期(慶長5年・1600)	福岡県(伝習館文庫)	縦15.8 横90.0
◎65	立花尚政（宗茂）書状	たちばななおまさ(むねしげ)しよじょう	江戸時代初期(慶長6年・1601カ)	御花史料館	縦14.7 横97.5
66	軍神掛物	ぐんしん かけもの	桃山時代～江戸時代初期	御花史料館	縦61.1 横31.5

第2章 柳川へ再び

67	柳河旧城図 中野春翠 筆	やながわ きゆうじょうず なかのしゆんすい ひつ	大正3年・1914	御花史料館	各縦50.5 横85.5
68	御領内絵図	ごりょうない えず	江戸時代初期カ	柳川古文書館	縦103.0 横231.8
69	立花宗茂書状	たちばなむねしげ しよじょう	江戸時代初期(元和6年・1620カ)	福岡県(伝習館文庫)	縦34.7 横51.9
70	立花宗茂書状	たちばなむねしげ しよじょう	江戸時代初期(元和9年頃・1623)	個人	縦35.3 横53.0
◎71	覚「公儀差上候誓紙之留書」	おぼえ「こうぎ さしあげそうろう せいしのとめがき」	江戸時代初期(寛永11年頃・1634)	御花史料館	縦31.5 横46.0
◎72	徳川家光領知判物	とくがわいえみつりょうちはんもつ かんえい11ねん8がつ4か	江戸時代初期(寛永11年・1634)	御花史料館	縦46.6 横65.7

第3章 天草・島原の乱

◎73	嶋原御陣図	しまばら ごじんず	江戸時代初期(元禄期頃)	福岡県(伝習館文庫)	縦178.8 横204.6
74	立花忠茂自筆覚	たちばなただしげ じひつ おぼえ	江戸時代初期(寛永15年・1638)	福岡県(伝習館文庫)	縦35.0 横571.8
75	立花宗茂肖像 賛 貞畿	たちばなむねしげ しょうぞう さん ていき	江戸時代初期(寛永20年・1643)	福厳寺	縦120.7 横56.5
76	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足	いよざね めいのべくりいろかわつつみ ほとけまるどう ぐそく	桃山時代	御花史料館	
77	「妙」字蒔絵鞍	みょうじ まきえくら	江戸時代初期(寛永12年・1635)	御花史料館	高(前輪)27.5 後輪31.3
78	日月梵字軍扇	じつげつ ぼんじ ぐんせん	桃山時代～江戸時代初期	御花史料館	骨長38.5 上弦59.0
79	采配	さいはい	桃山時代～江戸時代初期	御花史料館	長さ86.5
80	立花忠茂肖像	たちばなただしげ しょうぞう	江戸時代初期(延宝3年・1675)	福厳寺	縦122.7 横64.7
81	碁石頭伊予札縫延丸胴具足	ごいしがしら いよざね めいのべ まるどう ぐそく	江戸時代初期	御花史料館	
82	黒漆塗鳶の細道蒔絵鞍	くろうるしぬり つたのほそみち まきえくら	江戸時代初期	御花史料館	居木決失のため計測不能
83	黒漆塗銀杏葉紋鏡	くろうるしぬり ぎん ぎょうようもん あぶみ	江戸時代初期	御花史料館	高26.5 長28.5 幅13.5
84	軍扇	ぐんせん	江戸時代初期	御花史料館	骨長30.8 上弦45.5
85	采配	さいはい	江戸時代初期	御花史料館	長さ85.2

86 軍旗	ぐんき	江戸時代初期	御花史料館	長さ252.0 幅83.0
87 軍書	ぐんしょ	江戸時代初期(寛永13年・1636)	御花史料館	(冊子)縦31.3 横20.5

第4部 晩年 —立齋宗茂—

88 能面 天神 角ノ坊光増 作	のうめん てんじん すみのぼうみつます さく	桃山時代～江戸時代初期	御花史料館	縦20.2 横13.7
89 能面 猩々 出目満庸 作	のうめん しょうじょう でめみつやす さく	江戸時代初期	御花史料館	縦21.4 横14.7
90 狂言面 賢徳 河内家重 作カ	きょうげんめん けんたく かわちえいしげ さくカ	江戸時代初期	新開能狂言保存会	縦20.5 横14.0
◎91 立花宗茂書状	たちばなむねしげ しょじょう	江戸時代初期	御花史料館	縦16.5 横163.5
◎92 立齋(立花宗茂)書状	りっさい(たちばなむねしげ)しょじょう	江戸時代初期(寛永16年・1639カ)	御花史料館	縦34.5 横53.7
93 瀬戸茶壺 銘 養老	せとちやつぼ めい ようろう	江戸時代初期	御花史料館	総高38.4 外口径12.5 底径13.3
94 貝香合	かい こうごう	江戸時代初期	御花史料館	縦9.2 横5.9
95 茶杓 銘 初うま 小堀遠州 作	ちやしやく めい はつうま こほりえんしゅう さく	江戸時代初期	御花史料館	長17.5 權先幅0.9
96 茶杓 船越永景 作	ちやしやく ふなこしなが かけ さく	江戸時代初期	御花史料館	長17.9 權先幅1.0
97 茶杓 一尾伊織 作	ちやしやく いちおいおり さく	江戸時代初期	御花史料館	長17.9 權先幅0.9
98 茶杓 銘 旬雨 一翁宗守 作	ちやしやく めい しゅんう いちおうそう しゅ さく	江戸時代初期	御花史料館	長18.0 權先幅1.1
99 香木片 蘭奢待	こうぼくへん らんじゃたい	江戸時代初期伝来	御花史料館	0.3×0.5
100 和歌書「早御祓」 沢庵宗彭 筆	わかしよ「はやみそぎ」 たくあんそうほう ひつ	江戸時代初期	御花史料館	縦30.8 横5.8
101 龐居士・馬祖問答書 玉室宗珀・江月宗玩 筆	ほうこじ・まそもんどうしよ ぎよくしつそう はく・こげつそうがん ひつ	江戸時代初期	御花史料館	縦30.3 横48.6
102 梅図 画 松花堂昭乗 賛 沢庵宗彭・江月宗玩	うめず が しょうかどうしょうじょう さん たくあんそうほう・こげつそうがん	江戸時代初期	御花史料館	縦21.0 横55.5
103 木付帯刀・村尾主税助連署書状	きつきたてわき・むらおちからのすけ れんしよ しょじょう	江戸時代初期(寛永11年・1634カ)	御花史料館	縦32.0 横43.6
104 守札	まもりふだ	江戸時代初期	御花史料館	縦14.7(現状)
105 靈符	れいふ	江戸時代初期(寛永16年・1639)	御花史料館	縦36.6 横107.2
106 立齋(立花宗茂)書状	りっさい(たちばなむねしげ)しょじょう	江戸時代初期(寛永19年・1642)	御花史料館	縦17.0 横50.3
107 江戸幕府老中奉書	えどぼくふ ろうじゅう ほうしよ	江戸時代初期(寛永19年・1642カ)	御花史料館	縦40.5 横56.4

第5部 家紋 —誉と祈り—

108 杏葉紋蒔絵櫛箱と櫛	ぎょうようもん ちらし まきえ くしばことく し	江戸時代初期	御花史料館	(箱)11.6×7.8×6.2(櫛)3.7×6.3
109 杏葉紋蒔絵広蓋	ぎょうようもん まきえ ひろぶた	江戸時代初期	御花史料館	縦53.8 横56.9 高9.7
110 黒漆塗杏葉紋蒔絵鞭	くろうるしぬり ぎょうようもん まきえ むち	江戸時代初期	御花史料館	長さ85.5 柄径1.7
111 梨地杏葉紋蒔絵細太刀拵	なしじ ぎょうようもん まきえ ほそだち こしらえ	江戸時代初期	御花史料館	全長約120
112 底黒塗白鯨着柄(杏葉紋目貫)	そこくろぬり しろさめぎせ つか(ぎょうようもんめぬき)	江戸時代初期	御花史料館	長12.5
113 黒漆塗旗竿	くろうるしぬり はたざお	江戸時代初期	御花史料館	最長360.5 径3.5
114 杏葉紋散筭 伝 後藤祐乗 作	ぎょうようもん ちらし こうがい でん ごとうゆうじょう さく	江戸時代初期	御花史料館	長19.9 幅1.2
115 杏葉紋祇園守紋采配	ぎょうようもん ぎおんまもりもん さいはい	江戸時代初期	御花史料館	柄長31.2 柄幅1.8
116 杏葉紋祇園守紋筭	ぎょうようもん ぎおんまもりもん こうがい	江戸時代初期	個人	長21.0
117 杏葉紋祇園守紋目貫	ぎょうようもん ぎおんまもりもん めぬき	江戸時代初期	個人	縦1.6 横3.6
118 唐草に祇園守紋蒔絵刻鞘	からくさに ぎおんまもりもん まきえ きざみ ざや	江戸時代初期	御花史料館	鞘長53.0
119 祇園守紋筭と目貫	ぎおんまもりもん こうがい と めぬき	江戸時代初期	御花史料館	(目貫)1.5×3.9 (筭)長21.2幅1.2
120 祇園守蒔絵脇当	ぎおんまもり まきえ わきあて	桃山時代	御花史料館	縦17.5 横20.0